

Be the Inspirasion  
インスピレーションになろう

2018～19 年度年度

国際ローター会長 Barry Rassin



## 東京麹町ロータリークラブ

### 本日の例会プログラム

第7回例会 2018.9.3 (#2213) 会場:舞の間  
例会ホスト・紹介係 地引君 会費係 駒井君  
受付係 木寅君 若林君  
司会者 乳井君 ソングリーダー 崎山君

### 卓話「各委員長より活動計画発表」

齊藤プログラム・若林会員増強・地引会員選考/職業分類  
駒井会報雑誌・澤本親睦・藤谷 R 情報・後藤健康管理  
地引 R 財団・蘭米山財団・保科 SAA・浅野姉妹クラブ/IM 準備

### 前回の報告

第6回例会 2018.8.27 (#2212) 会場:舞の間  
例会ホスト・紹介係 蘭君 会費係 時園君  
受付係 澤本君 荘村君  
司会者 後藤君 ソングリーダー 浅野君

### 卓話「RYLA について」

地区 RYLA 委員 三村智恵子氏(紀尾井町 RC)  
紹介者 須藤会員

### 会長報告

- 1) 本日は、今期より新設された地区RYLA委員の三村様より、RYLA委員の活動などについて、卓話を頂きます。
- 2) 京都洛北RCからの移籍になりますが、入会希望者の公示をいたしました。お諮り下さい。
- 3) 前回の例会で、お願いして申し上げました、平成30年西日本豪雨災害対策本部義捐金は33,000円の御協力を頂きました。災害基金口から加算して、10万円送金する予定ですが前回おやすみの方もいらっしゃいましたので、再度回覧しております。御協力をお願い致します。
- 4) 10/22に中央分区親睦ゴルフ予選会が御座います。参加して頂ける方はお申し出下さい。
- 5) 年間スケジュールでは、3/25日が観桜会としましたが、桜の開花予想日や、年度移行期を考慮して、4月3日水曜日の開催と変更致しました。3/25日の振替となりますので、3/25日の例会は御座いません。

### 幹事報告

- 1) 平成30年西日本豪雨災害義捐金に御協力下さい。
- 2) 一頃の猛暑もおさまり、9月から健康なウォーキングを開始致します。ご家族、ご友人をお誘いになって、多数ご参加ください。
- 3) 今期の各委員会活動の計画書を配布いたしました。活発な活動を宜しくお願い致します。
- 4) 来週は、各委員会の所信を発表してらっしゃらない委員長にお話し頂きます。よろしくおねがい致します。

### 例会記録

会員総数 44名 出席会員数 28名  
ゲスト 1名 その他 0名  
ビジター 1名 事務局 2名  
海外ビジター 0名 出席率 63.64%

7月30日 Make-up後の

出席率 72.73%

### ニコニコボックス

三村智恵子様(紀尾井町 RC)  
地区 RYLA 委員です。今年度スタートの RYLA 研修の卓話の為にまいりました。宜しくお願い致します。  
金田会員:77歳になりました。一病息災、まだまだ頑張ります。皆様宜しく!!

### 次回予告

第8回例会 2018.9.10 (#2214)

会場:舞の間  
例会ホスト・紹介係 時園君  
受付係 濱田君 福田君  
会費係 須藤君  
司会者 乳井君  
ソングリーダー 保科君

### 9月9日(日) 皇居一周健康ウォーキング

ひところの、酷暑もひと段落、健康ウォーキングを再開します。ご家族・お知り合いお誘いあわせの上、是非ご参加下さい。



### 卓話「ANAグループの努力と挑戦」

ANA総合研究所代表取締役副社長  
河本 宏子氏  
紹介者 駒井会員

## 家なき子供たちの希望に寄り添うために ～児童虐待の現状と児童養護施設の実態について～

社会福祉法人天使園理事長 池田 幸司氏 (7/23 卓話 新保会員紹介)



児童養護施設で暮らす子供たちは都内に 3000 人以上、全国で 3 万人近くいます。その 8 割が、親もいて家もあるのに、住めない子供たちです。後ろ盾がほと

んどない子供たちに、われわれ大人たちや企業を含めて何が出来るかを今日は考えてみたいと思います。

児童養護施設とは、児童相談所が環境上養護を要すると判断した児童を養育する施設です。「環境上養護を要する」とは、父母と死別した、父母に遺棄された、家庭環境不良、父母が行方不明などの場合です。最近多いのは、母子家庭で母親が病気になり養育できなくなるケースです。もう一つは、保護者から虐待を受けているケースです。当法人が運営する今井城学園には、幼稚園から高校生までの 52 名の子供が暮らしています。平成 26 年は虐待が理由で入所する児童が 74%でしたが、平成 29 年は 83%に増えました。

今井城学園にはグループホームが 4 カ所あります。幼児期に虐待で保護されると、家庭を全く知らないまま高校生まで過ごすことになるので、1カ所に 6 人の子供たちがきょうだいのようにして、先生と共に暮らしています。

虐待児童の中でも幼児がだんだんと増えています。虐待は望まれない妊娠から始まるケースが多く、就学前の児童を虐待するケースが多いのです。最近では目黒で女の子が虐待死する痛ましい事件がありました。あの年齢で「もうあそびません」という反省文を書くということは、よほどの虐待があったのだろうと推察されますが、われわれが住む東京での出来事なのです。

児童養護施設の職員には、家庭支援専門相談員、自立支援コーディネーターなどがあります。児童は 18 歳で卒園しなければならないので、自立支援コーディネーターが自立に向けた支援をします。それから、心理士が 5 名います。心にいろいろなものを抱えた子供が多いので、心理士が専門職としていつも一緒にいるようにしています。

報道でも虐待のニュースが日々流れていますが、基本的に身体的虐待(殴る蹴るなどの暴力)、性的虐待、ネグレクト(養育拒否)、心理的虐待(恫喝や無視、自尊心を踏みにじるなど)の 4 種類に分けられます。中でも心理的虐待が一番多いです。虐待者別では半数が実母、3 割強が実父となっています。年齢別では、就学前が 4 割を占

めます。家庭内で虐待を受けていて、「助けて」と社会に対して言えない子供たちが多いのです。

児童虐待は、ついに全国で 10 万件を超えてしまいました。非常に深刻な状況で、都内に 60 ある施設は満杯の状態です。一時保護所(定員 1700 人)は、親から離さないと命が危ない子を保護する施設ですが、これも都内で満杯状態です。10 万件のうち児童養護施設に入る子は約 5%であり、特に虐待が深刻なケースと考えてください。

港区の事例ですが、虐待が発見されて通告が来ると、48 時間以内に本人ときょうだいを調査することになっていて、このうち 5%が児童相談所の一時保護預かりになるのです。港区では妊娠期から行政が関わっていく必要性があるということで、常に行政が子供たちにどこかで関わる体制になっていて、虐待を予防しています。

児童養護施設の子供たちは、法的には 18 歳以降、支援が一切ありません。ですから、頭のいい子でも大学進学を諦めて就職するのが現状です。課題としては就職時の差別もありますし、施設側が就職のことを考えてあげられないという問題もあります。退所時に約 27 万円の一時金しか出ないので、住居を借りてしまえば文無しになってしまう状況です。それから、児童養護施設の子供たちを雇用する企業に対する行政支援は、残念ながら今のところありません。18 歳以降の子供たちに手を差し伸べるのは、地域社会しかないのです。地域社会といっても、児童養護施設へのアクセスが分かりにくい面もあります。そこで、入園中と卒園後の支援をする民間団体として「一般社団法人子供みらい基金」を立ち上げ、卒園後の就職あっせんや学業支援などを行っています。

大人が要因で児童養護施設に来たとしても、一人一人の子供たちの夢をしっかりと見守ってあげることが大切だと思います。われわれの存在をご認識いただいて、児童養護施設の子供たちにご関心を頂ければありがたく思います。

### 東京麹町ロータリークラブ

設立	1968 年 6 月 17 日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204 号
		TEL:03-3263-9220
会長	新保 雅敏	FAX:03-3263-9122
幹事	飯嶋 一晃	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	駒井 慎二	URL: www.koujimachi-rc.jp